

	(誤)	(正)
p. 12 下3	真空中の電磁波の速度の数値として	真空中の電磁波の速度の数値, なお改定SI単位系での定義値は p. 377 A2参照.
p. 13 下7	原子が物質としての性質を持った一番小さい極限である。	(文削除)
p. 13 下4	質量=1.6724 x10 ⁻²⁷ kg, 電荷=1.6020x10 ⁻¹⁹ C	質量=1.673 x10 ⁻²⁷ kg, 電荷=1.602 x10 ⁻¹⁹ C (改定SI単位系では定義された値 p. 377 A2参照)
p. 174 下4	$\mu_0=4\pi \times 10^{-7}$ [H/m]	$\mu_0=4\pi \times 10^{-7}$ [H/m] (旧SI単位系では定義された値, 改定SI単位系では誘導された値 p. 377 A2参照)
p. 377	※右記参照	<p>※ (「A2 SI単位」の表下に以下を追記)</p> <p>本書で採用されているMKS国際単位系 (MKS-SI) は, 基盤である基準量について2019年に改定が公布された. 本書に関連する定義された値は</p> <ul style="list-style-type: none"> - 電子の電荷 $e = 1.602\ 176\ 634 \times 10^{-19}$ C - 真空中の光速 $c_0 = 299\ 792\ 458$ m/s - 真空中の透磁率 $\mu_0 = 1.25\ 633\ 706\ 10^{-6}$ H/m <p>ここで真空中の透磁率 $\mu_0 = 4\pi \times 10^{-7}$ H/m 式(8.4) は, 旧SI単位系では定義された値であったが, 上記の改定SI単位系では誘導された値であって, 式(8.4)の桁部分である。改定の詳細についてはネット検索 [改定国際単位系] で資料を入手されたい。</p>